

平成 28 年 5 月 26 日

網走漁協 ホタテガイ採苗関連調査結果

網走東部地区水産技術普及指導所

**小型群が主体ですが今期で最も多い出現数
でした。**

- 5月26日は4号定置と6号定置のみ調査を実施しました。
- 両調査点とも150~170 μ mの小型浮遊幼生が主体でしたが、海水1トンあたり836~1,472個と今期一番の出現数となりました。なお、数は少ないものの付着サイズも出現しています。(表1)
- 4号定置の水温は、表層から底層まで9 $^{\circ}$ C、6号定置は表層9 $^{\circ}$ C、底層8 $^{\circ}$ Cでした。(表2)

表1 ホタテ浮遊幼生出現数

調査月日	5月26日		
	能取岬	4号定置	6号定置
調査地点	能取岬	4号定置	6号定置
水深(m)	18.5	19	20
曳網水深(m)	17	17	17
殻長(μ m)	トン当たり	トン当たり	トン当たり
120			
130			
140		53.3	73.3
150		293.1	306.4
160		239.8	512.9
170		159.9	366.3
180		53.3	166.5
190			20.0
200		6.7	
210		10.0	
220			
230		3.3	6.7
240		3.3	6.7
250		3.3	
260			6.7
270		3.3	6.7
280		6.7	
290			
300			
310			
320			
330			
合計		835.9	1,472.0
その他二枚貝		612.8	499.6

表2 水温・塩分観測結果

水深(m)	能取岬		4号		6号	
	水温($^{\circ}$ C)	塩分(PSU)	水温($^{\circ}$ C)	塩分(PSU)	水温($^{\circ}$ C)	塩分(PSU)
0			9.97	33.18	9.44	32.73
5			9.61	33.14	9.16	32.99
10			9.29	33.33	8.86	33.16
15			9.29	33.33	8.54	33.24
底層			9.29	33.34	8.53	33.27
透明度(m)			8		8	

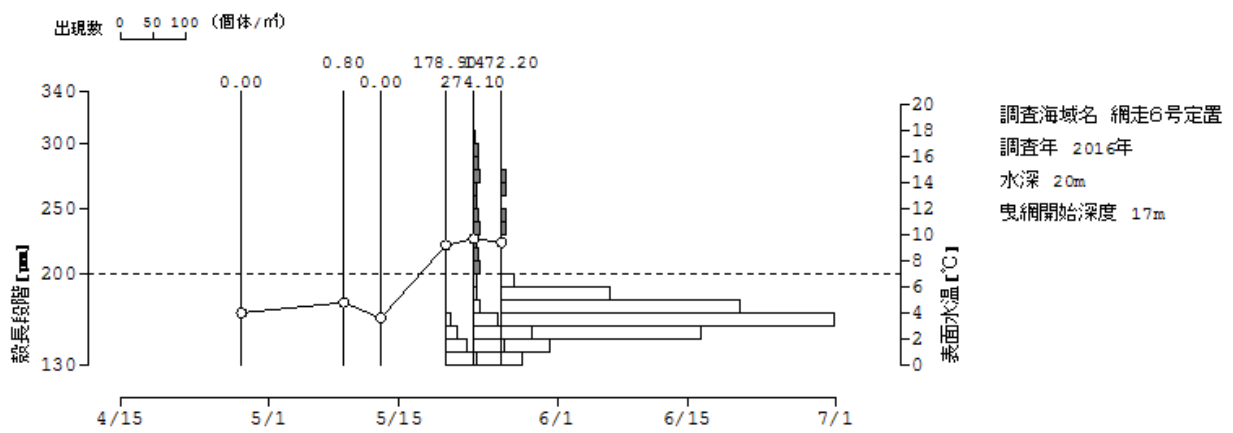
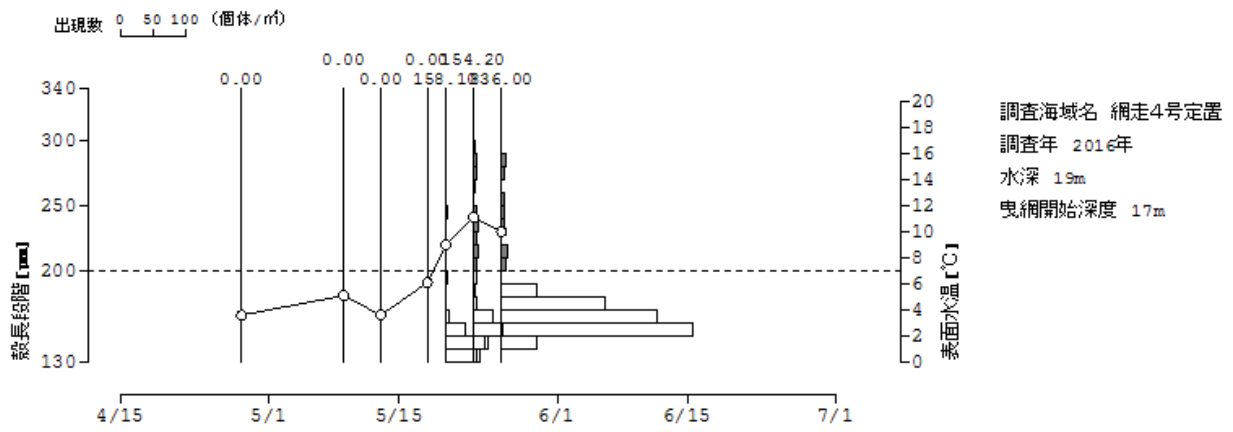


図 平成 28 年 網走漁協木夕子浮遊幼生殻長組成